

外部評価意見への対応方針

番号	年月	外部評価意見	対応方針	分類
1	H27.10	防犯カメラを設置することで街頭犯罪の抑止につながるのではないか、という意見をいただいた。	防犯カメラについては、子どもの安全対策として、市全体で今後3カ年(28～30年度)に約1,000台設置する予定となっています。東成区内には、28年度に区内7カ所の公園に10台を設置するほか、これとは別に各小学校に1台ずつ設置します。	①
2	H27.10	モノづくり企業を動画で紹介する「ファクトリーツアー」は企業の魅力が伝わり大変良かったが、区の魅力はモノづくりだけではないので、今後、まち歩きなどを通じて他の分野も紹介してほしい、という意見をいただいた。	モノづくり以外の地域資源として、商店街や歴史・文化などについても、その魅力をPRしていきます。	②
3	H27.10	地域の特徴や特性に応じたまちづくりを考えていくべきであるが、その地域性を把握するためにまち歩きをしてはどうか、という意見をいただいた。	地域における地域資源や特色を発見・発掘するために、28年度は、区政会議委員も含めてまちの資源発掘に努め、まち歩きなどを通じてにぎわいづくりを進めます。	①
4	H27.10	良い本があれば区役所に寄贈してもらい、ふれ愛パンジーで本を読むことができるような取組みを行ってほしい、という意見をいただいた。	区民から本を寄贈していただき、人と人との交流を進める場である「ふれ愛パンジー」で、その本を活用した交流の場をつくりたい。	②
5	H27.12	「いきいき百歳体操」は地域や団体を代表する人に講習することにより、広がりが生じる、という意見をいただいた。	地域や団体のニーズに応じて、保健師による講習会の開催やDVD・器具等の貸出しを行うなど、地域の主体的な健康づくりの活動に寄与していきます。	①
6	H28.6	子どもの体力づくりとして、アスリートなどを講師に招き、子どもたちに教えてもらいたい、という意見をいただいた。	子どもの体力向上に向けたスポーツに取り組むきっかけづくりとして、29年度に子どもと保護者を対象とした、運動に親しむ機会を具体化します。	②
7	H28.7	緊急時の避難場所として協力してもらえるよう企業へ要請し、その情報を提供してほしい、という意見をいただいた。	企業に制度の趣旨を説明し、緊急時の集まる場所の提供など、協力を依頼していきます。また、協力企業の情報をホームページへの掲載や広報紙により提供し、災害時協力企業登録制度の周知に努めます。	①
8	H28.8	子育て世代と他の世代との交流やつながりをより深めるために、いろいろな世代が集まれるようなイベントを検討してほしい、という意見をいただいた。	「しぜんふれあいフェスタ」や「モノづくり体験フェスタ」、「ふれあい広場」など様々な世帯間での交流につながるイベントを実施しています。引き続き子育て世帯と地域との交流やつながりを深めてもらう機会を提供します。	①
9	H28.8	紙ベースの子育て情報誌は、災害時の停電の際も役立つので、災害時に必要となる情報も盛り込むとよいのでは、という意見をいただいた。	子育て中の保護者の方に編集会議へ参画してもらい、災害時での活用も含め、子育て家庭のニーズに合った情報の充実に努めます。	①
10	H28.8	栄養のバランスのとれた食事は健康維持や増進に非常に大事であり、生活習慣病の予防につながるため、区民に紹介してほしい、という意見をいただいた。	ホームページに日頃の食事づくりに役立つ食育レシピを掲載しました。今後も広報紙等を活用し、食育や食生活の改善に向けた啓発・広報を行います。	①
11	H28.8	おまもりネット事業について、より多くの人に加入してもらえるよう、内容の周知や申し込み場所等を検討してほしい、という意見をいただいた。	多くの方におまもりネット事業を知っていただくため、28年度は、ふれ愛パンジーや区内のイベント等での周知を行うとともに、広報紙でも紹介しました。引き続き案内文書の個別配付や広報紙等での広報などに取り組んでいきます。	①
12	H28.9	駅周辺では違法な駐輪等の問題とともに自転車による事故が多く発生しているため、安全に自転車が通行できるよう対策を検討してほしい、という意見をいただいた。	歩行者と自転車等がスムーズに通行できるように、放置自転車対策をはじめ、自転車マナー向上に向けた啓発を行っています。今後も地域や警察などとの連携を一層深め、取組みを進めます。	①

※分類

- ①当年度(28年度)において対応 ②29年度運営方針に反映または29年度に対応予定
 ③29年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可
 ⑤その他